



2021年9月13日

各 位

会社名 KTC（京都機械工具株式会社）  
代表者名 代表取締役社長 田中 滋  
（コード 5966 東証第二部）  
問合せ先 総務部長 竹内 昇  
（TEL 0774-46-3700）

### 当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社は、コーポレートガバナンス・コードに基づき、取締役会の実効性を高め、取締役会の機能向上を図ることで、より一層の企業価値を向上させることを目的とし、取締役会の実効性に関する分析・評価（自己評価）を実施いたしましたので、その概要をお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 分析・評価の方法

当社は、2021年3月期を評価対象期間として、社外役員を含むすべての取締役（監査等委員を含む）に対し、以下の内容の「当社取締役会の実効性に関するアンケート」を配布し、全員から回答を得ました。得られた回答をもとに当社取締役会において、結果の分析や今後の課題について審議いたしました。

【実施時期】： 2021年 7月～8月

【質問内容】： ① 取締役会の構成に関する質問 4問  
② 取締役会の運営に関する質問 9問  
③ 取締役会での審議充実に向けた質問 12問  
④ 取締役会を支える体制に関する質問 7問  
⑤ その他（前年度との比較評価、要望事項等自由記載） 3問

【回答方法】： 各設問に対し、5段階評価およびコメント（理由・意見）/記名式  
なお、意見記載事項については別途ヒアリング調査を実施いたしました。

#### 2. 分析・評価結果の概要

アンケートの結果、いずれも高い評価であることから、前年同様に取締役会の実効性は概ね確保されており、これまでに実施してきた、任意の指名委員会・報酬委員会の設置による闊達な議論、譲渡制限付株式報酬制度導入による取締役（監査等委員を除く）に対する中長期的なインセンティブの付与などにより、取締役会の実効性はさらに向上しているものと評価します。

一方で、取締役会資料の電子化対応など、運用面では一部に課題も挙げられました。

#### 3. 今後の対応

当社の取締役会は、上記の分析・結果を踏まえ、課題として認識した事項については、改善に向けた取り組みを行ってまいります。また実効性が適切に確保されていると認められた事項についても、更に実効性を高めるための取り組みを強化・継続してまいります。

以上